



○営業時間の変更について

令和4年7月29日（金） 15時まで営業

令和4年8月31日（水） 15時まで営業

○西部営農経済センター出張サービスについて

令和4年8月19日（金） 9:30～14:00 ご利用ください。

○湯河原営農経済展示即売会

令和4年9月10日（土） 9:00～14:00

○SG21 令和4年度新規会員募集について

下記の通り募集いたしますので、加入希望の方はお申し込みください。

湘南ゴールドの生産・販売組織『SG21』の会員を下記の通り募集いたします。

SG21では会員向けに栽培講習会や出荷に向けた目合わせなど湘南ゴールド生産者の支援を行っています。加入希望の方はお申し込みください。

- ・事業年度：令和4年7月1日～令和5年6月30日
- ・年会費：1,000円/年額
- ・申し込み：各営農経済センター及び山北支店
- ・申込期限：令和4年8月26日（金）まで
- ・お問合せ：営農部営農指導課（46-6950）

—— 【温州みかん】 *下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょう。 ——

病害虫防除

7月下旬～8月中旬

○黒点病 ペンコゼブ水和剤又はジマンダイセン水和剤600倍 166g/水100ℓ
収穫30日前 4回

○ヤノネカイガラムシ エルサン乳剤（劇）1,500倍 66ml/水100ℓ 収穫14日前 2回

○ミカンサビダニ ダニカット乳剤20 1,500倍 66ml/水100ℓ 収穫14日前 1回

8月下旬～9月上旬

○黒点病 ペンコゼブ水和剤又はジマンダイセン水和剤 600倍 166g/水100ℓ
収穫30日前 4回

○ミカンハダニ ダブルフェースフロアブル 3,000倍 33ml/水100ℓ 収穫前日 1回

又は ダニゲッターフロアブル 2,000倍 50ml/水100ℓ 収穫前日 1回

○チャノキイロアザミウマ スタークル顆粒水溶剤 2,000倍 50g/水100ℓ 収穫前日 3回

カメムシ類
 ヤノネカイガラムシ

品質向上対策

①熟期促進を目的に、フィガロン乳剤の散布

満開後90日と110日の2回 3,000倍 300ℓ/10a

②タイバックシートの利用 敷設は8月中、取り外しは収穫前に行う

着色向上を目的の場合は、樹冠下に敷く（部分被覆）

着色向上と増糖・除草を目的の場合には、園内全体に敷く（全面被覆）

— 【中晩柑】 —

はるみ・不知火は、初秋の乾燥で細根が枯死しやすいため、水分ストレスを受けやすく、小玉、高酸果の原因になります。敷わらマルチ、ナギナタガヤの草生栽培により梅雨明け後から秋にかけての土壌の過乾燥を防ぎましょう。著しく乾燥が続く場合は灌水も検討しましょう。また、1果当たり100葉を基準に早めの摘果をしましょう。

特にはるみは着果量が多いと樹勢の低下や枯死の原因になりますので、樹冠上部1/3から1/4は必ず全摘果をしましょう。

— 【う め】 —

夏季剪定 8月中旬～9月中旬まで

縮間伐を行い周囲から光が当たるようにするとともに、立ち枝(覆う枝)の間引きで樹の内部まで光が入るようにして翌年の花芽の充実を図りましょう。8月中に終わると効果が高いです。

(小梅や樹勢が弱っている樹は、夏季剪定は控えめにしましょう。)

— 【キウイフルーツ】 —

夏季剪定終了後に発生した夏枝や、剪定した部分から出る新梢が巻きついた部分を取り除きます。結果枝の葉を充実させ、果実へ養分が行きやすくするために、新梢を伸ばさないようにしましょう。

※カメムシ発生時は、スタークル顆粒水溶剤2,000倍 50g/水100ℓを散布(収穫前日 3回)

乾燥防止対策

初期肥大の時期には土壌を乾燥させないようにしましょう(敷わら・灌水)

— 【お 茶】 *下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょう。 —

土づくり

8月中旬までに苦土石灰120kgと有機物をすきこみ30cmくらいの深さに行いましょう。

病害虫防除

8月上旬～中旬

○チャノミドリヒメヨコバイ ロディー乳剤(劇) 1,000倍 100 ml/水100ℓ 摘採7日前 1回

チャノキイロアザミウマ

チャノホソガ

チャハマキ

チャノコカクモンハマキ

○炭疽病

オンリーワンフロアブル 3,000倍 33ml/水100ℓ 摘採7日前 2回

8月中下旬

○カンザワハダニ

ミルベノック乳剤 1,000倍 100ml/水100ℓ 摘採7日前 1回

整枝

一番茶以降、更新作業を行ってない園では、上旬をめどに整枝を行いましょう。

ただし、樹勢が極端に悪い場合は、整枝は行わないようにしましょう。

農薬を使用する際は、適用作物・希釈倍数・使用回数・使用方法等の使用基準を遵守するとともに飛散防止に努め、ラベルをよく確認し、必ずラベルに基づいて使用しましょう。